

**令和2年度
事業報告書**

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 令和2年度事業報告書

令和2年度明け、それまで全世界も猛威を振るいつつあった新型コロナウイルス感染症が、短期間で日本中に広まりました。4月下旬から5月下旬までの緊急事態宣言による外出自粛の呼びかけや、「新しい生活様式」によるソーシャルディスタンスの提唱などにより、秋には一度収束を迎えるかに見えましたが、年末から再びウィルスが勢いを増し、社会は未だ元の状態に戻れていません。

近年我が国では、高齢化や人口減少が進み、地域・家庭・職場という生活領域における支え合いの基盤が弱まってきたことから、人と人とのつながりを意識的に再構築する取り組みが推進され始めていました。その一つの到達点として掲げられたのが、「地域共生社会」づくりです。誰もが役割を持ち存在を認め合い、人生において様々な困難に直面した時にも支え合いにより孤立化を防ぎ、その人らしい生活を送ることができる、そのような社会の創設が求められています。

その為には、希薄化している人間関係を再び緊密なものにしていくことが大切であり、中区社会福祉協議会でも、「めざします 住んで良かった このまちに」をスローガンに、長年取り組んできた住民主体のまちづくりの取り組みをはじめ、「地域福祉活動第7次3か年計画」に基づく各種事業を積極的に推進してきたところです。

しかし、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、ほとんどの事業を延期か中止にせざるを得ませんでした。半面、急遽始められた新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方向けの生活福祉資金の特例貸付には、連日多数の問合せや申請があり、過去3年間の平均貸付件数の約6.5倍に上る件数を受付けていました。

この先感染症の影響がどのくらい続くのか、誰にも正確な予測ができませんが、世界はしばらくこのままだと思われます。感染防止と社会経済の両立が社会に求められる中、地域福祉の取り組みも感染防止と両立して続けていく必要性が論じられています。これまで本会が、また地域住民や各種関係機関の方々が続けてきた人と人とのつながりづくりは、決してここで途切らせず続けていくべきものであり、慎重かつ長期的な視点で対応を進めていく必要があります。

重点事業

福祉のまちづくりおよび市民活動の応援については、各事業に引き続き取り組みましたが、令和2年度は、社会全体で新型コロナウイルス感染症への対応が最優先とされた為、例年と比較して実施が低調とならざるを得ませんでした。

一方、コロナ禍でも日常生活を支える必要性は変わらないことから、既存の個別支援事業は比較的实施を維持しましたが、新設の特例貸付を中心とした、生活費に関する相談が大幅に増加しました。

1 福祉のまちづくりをすすめる活動を推進します

(1) 小地域福祉活動の活性化

① 新・福祉のまちづくり総合推進事業の拡充

地区社協を実施主体とする福祉のまちづくり3事業(「近隣ミニネットワークづくり事業」、「ふれあい・いきいきサロン設置推進事業」、「地区ボランティアバンク活動推進事業」)の推進に継続して取り組み、小地域での見守り、支え合い活動の推進については、近隣ミニネットワークづくりの活動を維持しつつ、「高齢者地域支え合い事業」や「避難行動要支援者(災害時要援護者)避難支援制度」と連動したネットワークづくりに努めました。

② 地区社協活動拠点づくりの推進

「地区社協活動拠点整備事業」の申請を受付け等、地区社協活動拠点の継続的な設置支援に努めました。

③ 福祉のまちづくりプラン策定支援事業の推進

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、指定地区での策定作業が延期となりました。

④ 地域福祉活動の担い手の育成・拡大(人づくり)

広島市社協等が役職員を対象に行う担い手育成に向けた各種の研修について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しつつ、可能な範囲で職員の参加調整を行い、地域福祉活動に携わる人の育成に向けた知識や情報の普及に努めました。

⑤ 地域包括ケアシステムへの参画(場づくり)

広島市の「介護予防・日常生活支援総合事業」にて生活支援コーディネーターの配置を行い、新型コロナウイルス対応情報の提供も含めた「生活支援体制整備事業」によるサロンや住民主体型生活支援サービスの活動団体への支援、高齢者地域支え合い事業運営委員会への継続的な参画を行いました。

⑥ 共同募金(赤い羽根募金)活動の推進

広島市中区共同募金会への協力及び「地域テーマ募金」等の報告や助成申請等を支援し、共同募金(赤い羽根募金)の活動推進に努めました。

(2) 子どもの育ちの支援

新規の子ども食堂について、地域で円滑な運営がなされるよう対象地域の地区社協や地区民児協等に情報提供等を行いました。

(3) 福祉教育の推進

子どもから大人までの生涯にわたる福祉学習・体験の場づくりをすすめました。

2 多様な市民活動を応援します

(1) ボランティア活動の推進

中区ボランティアセンター登録グループが行う講座開催を支援し、ボランティア育成を進めるとともに、広報等による情報提供により、ボランティアがいきいきと活動できるよう支援しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、ボランティア連絡会各登録団体の意見を確認の上、本年度の中区ボランティアまつりは中止としました。また、同様の理由で例年実施しているヤングボランティア育成講座(ボランティア広場)も開催中止としました。

(2) 災害ボランティア活動への参加意識の醸成と体制整備

関係機関と情報共有や意見交換を行い、平時における災害ボランティア活動への備えに努めました。

(3) 福祉情報の発信

中区社協広報紙「まちづくり」とボランティアセンター通信の発行、ホームページの活用により、ボランティア募集や福祉イベント等の情報など、福祉やボランティアに関する情報を広く積極的に提供しました。

(4) 当事者の参加と支援

在宅介護者、障がい児・者、ひとり親家庭等の当事者の組織化や参加行事については、新型コロナウイルス感染症が比較的収束していた第3四半期には開催をしましたが、それ以外の期間においては感染防止の為、事業を中止としました。

(5) 中区地域福祉センターの利用促進

福祉活動やボランティア活動の拠点として、区民が気軽に利用できるようなセンターをめざした運営に努めるとともに、広島市の基本方針に沿った新型コロナウイルス感染症対応を行い、安心して会場利用をできるように努めました。

3 一人ひとりの暮らしを受け止め、つなぎ、支えます

(1) 身近で包括的な相談支援体制づくり

総合相談員を配置し、様々な生活課題の相談に応じるとともに、アウトリーチによる相談を行い、くらしサポートセンターをはじめ関係機関との連携による課題解決に努め、生活支援のための相談体制づくりに取り組みました。

① 広島市中区くらしサポートセンター事業との連携

社会的孤立や生活困窮者の自立支援にあたる広島市中区くらしサポートセンターと連携し、個別支援の推進に努めました。

② 福祉サービス利用援助事業（かけはし）の推進支援

判断能力が不十分な方が地域で安心して暮らせるように本人意思に基づく日常的な金銭管理等の手伝いを行うサービスである、福祉サービス利用援助事業「かけはし」について、利用調整や継続的な支援の実施に努めました。

③ 成年後見（こうけん）事業の推進支援

「かけはし」で対応できる以上に判断能力が低下した方について、市社協の行う成年後見事業「こうけん」への円滑な移行ができるよう、市社協と協力して支援に当たり、当事者の生活が安定して継続できるように努めました。

④ 課題解決のための社会資源の拡充

相談の入口支援と出口支援を充実させるため、日常的な業務の中で関係機関との連携強化に努め、お互いの課題に対し相談しやすい関係づくりに努めました。

4 組織・財政の充実強化を図ります

区社協の活動基盤を整備、強化していくため、引き続き賛助会費協力の呼びかけを行うことで自主財源の確保に取り組むとともに、寄附については寄附者の意向等に留意しつつ自主財源としての有効活用に努めました。

個別事業

I 社会福祉事業

1 法人運営（事業）

(1) 法人運営会議の開催

① 正副会長会議（12回開催）

回	月 日	議 題 等
1	4/ 8(水)	(1) 中区社協事務局及び中区くらしサポートセンターの職員体制について (2) 4月の行事予定について (3) 理事会、評議員会等の開催について (4) 地区社協総会等を书面審議される際の様式例（市社協より情報提供） (5) その他
2	5/11(月)	(1) 5月の行事予定について (2) 平成31年度事業報告及び決算書(案)について (3) 理事会及び評議員会の議案について (4) 今後の事業等予定について (5) その他
3	6/ 8(月)	(1) 6月の行事予定について (2) 理事会、評議員選任・解任委員会の結果について (3) 広島市による地域福祉団体への応援金の支給について (4) 今後の事業等の予定について (5) その他
4	7/ 6(月)	(1) 7月の行事予定について (2) 広島市社会福祉協議会評議員会の結果について (3) 地域福祉団体応援金の支給について
5	8/ 7(金)	(1) 8月の行事予定について (2) 法人統合の検討開始について (3) 地域福祉活動第8次5か年計画策定の延期について (4) 災害義援金の目安について
6	9/ 3(木)	(1) 9月の行事予定について (2) 地域福祉推進委員連絡会について (3) 中区区域協議体について (4) 生活福祉資金（コロナ特例）の貸し付け状況について
7	10/ 5(月)	(1) ボランティアコーディネーターの配置について (2) 10月の行事予定について (3) 第2回市区社協経営協議会について(市区社協合併協議) (4) 理事会、評議員会等の開催について (5) 地区社協活動拠点活性化支援事業について (6) 生活福祉資金 特例貸付の現状について (7) 地域福祉推進委員研修会について
8	11/ 9(月)	(1) 11月の行事予定について (2) 理事会等の開催について (3) 地域防災・福祉フォーラムの中止について (4) その他
9	12/ 2(月)	(1) 12月の行事予定について (2) 第2回理事会の提出議題について (3) その他
10	1/ 8(金)	(1) 1月の行事予定について (2) 評議員会等の結果について (3) 今後の事業の進め方等について (4) その他

11	2/ 5(金)	(1) 2月の行事予定について (2) 法人合併後の中区社協賛助会費について (3) その他
12	3/ 8(月)	(1) 3月の行事予定について(2月報告含む) (2) 理事会、評議員会等への提案内容について (3) その他

② 理事会（4回開催）

回	月 日	議 題 等	審議結果
1	5/27(水) (決議の省略)	<p><議案></p> <p>第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会平成31年度事業報告及び資金収支決算について</p> <p>第2号 令和2年度社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会定時評議員会の開催について</p> <p>第3号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会役員選任候補者の推薦について</p> <p>第4号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について</p> <p>第5号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について</p> <p>第6号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について(現任期)</p> <p>第7号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>第8号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について(次期任期)</p> <p><報告></p> <p>第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会事務局職員の就業に関する規程の一部改正について</p> <p>第2号 事務局職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について</p>	承認 原案可決 同意 同意 承認 承認 原案可決 承認 報告 報告
2	12/2(水)	<p><議案></p> <p>第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会の補正予算について</p> <p>第2号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員候補者の推薦について</p> <p>第3号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>第4号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会 評議員会の開催について</p> <p><報告></p> <p>第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会中間事業報告について</p> <p>第2号 広島市・区社会福祉協議会の法人統合について</p> <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協活動拠点活性化支援事業について ・今後の予定について ・赤い羽根共同募金社会課題解決プロジェクトについて ・その他 	承認 同意 原案可決 原案可決 報告 報告 報告 報告 報告
3	12/17(木) (決議の省略)	<p><議案></p> <p>第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会第2回評議員会開催方法の一部変更について</p>	原案可決
4	3/16(火)	<p><議案></p> <p>第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会令和3年度事業計画及び収支予算について</p> <p>第2号 社会福祉法人広島市・区社会福祉協議会の法人統合(合併)について</p> <p>第3号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員の解任について</p> <p>第4号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会第3回評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>第5号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会第3回評議員会の開催について</p> <p><報告></p> <p>第1号 会長の業務執行報告について</p>	承認 承認 同意 原案可決 原案可決 報告

*新旧役員懇談会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防の為中止。

③ 評議員会（3回開催）

回	月 日	議 題 等	審議結果
1	6/17(水) (決議の省略)	<議案> 第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会平成31年度事業報告及び資金収支決算について 第2号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会役員の選任について	承認 選任
2	12/18(金) (決議の省略)	<議案> 第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会 補正予算について <報告> 第1号 広島市・区社会福祉協議会の法人合併について <その他> ・地区社協活動拠点活性化支援事業について ・今後の予定について	承認 報告 報告 報告
3	3/25(木)	<議案> 第1号 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会令和3年度事業計画及び収支予算について 第2号 社会福祉法人広島市・区社会福祉協議会の法人統合(合併)について	承認 承認

④ 監事会（1回開催）

回	月 日	議 題 等	審議結果
1	5/15(金)	<議題> 社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会平成31年度事業報告及び資金収支決算について	承認

⑤ 評議員選任・解任委員会（3回開催）

回	月 日	議 題 等	審議結果
1	6/5(金) (書面決議)	<議題> ・社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員の選任・解任について	承認
2	12/10(木)	<議題> ・委員長の互選について ・社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員の選任・解任について	互選 承認
3	3/22(月)	<議題> ・社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会評議員の解任について	承認

⑥ 広島市(区)社会福祉協議会経営協議会

市・区社協の法人統合の検討・協議を行うとともに、運営調整会議からの報告・具申に基づいて検討・協議を行い、意見をとりまとめました。経営協議会において取りまとめた重要事項については、市社協及び区社協の理事会及び評議員会に報告しました。

回	開催日	議 題 等
1	7/15(水)	<議題> 1 副座長の選任について 2 市・区社協の法人統合に向けた検討を始めることについて
2	9/28(月)	<議題> 1 法人統合の目的・効果と懸念される事項及び対応の方向について 2 法人統合に係る協議検討事項について
3	11/11(水)	<議題> 1 広島市・区社協法人統合スケジュール(案)について 2 各区社協理事会・評議員会への説明について
4	3/5(金)	<報告> 区社協理事会・評議員会で出された意見等及び説明 <議題> 1 合併する理由(趣意書)(案)について 2 合併に係る基本事項(案)について

⑦ 広島市(区)社会福祉協議会運営調整会議

経営協議会の下部組織として設置し、法人統合に際し、市社協及び区社協の組織的合意を有する重要事項について、検討・協議を行い、経営協議会へ具申しました。

回	開催日	議 題 等
1	8/12(水)	<議題> 1 副議長の選任について 2 第1回広島市(区)社会福祉協議会経営協議会報告について 3 今後の進め方について
2	9/ 9(水)	<議題> 1 法人統合に係る協議検討事項について 2 第1回運営調整会議での質問事項について 3 第2回経営協議会の開催について
3	10/14(水)	<議題> 1 広島市・区社協法人統合スケジュール(案)について 2 区社協理事会・評議員会に向けて 3 統合後の区社協常設委員会の委員構成(他都市社協例)について
4	11/11(水)	<議題> 1 経営協議会の概要及び説明資料の配布について 2 法人統合に係る協議検討事項について
5	12/ 9(水)	<議題> 1 法人統合に係る検討協議事項の検討の進め方について 2 当面検討協議を急ぐ事項について
6	1/20(水)	<議題> 1 法人統合に係る検討協議事項の検討について
7	2/10(水)	<議題> 1 法人統合に係る協議検討事項について
8	3/29(月)	<議題> 1 3月開催の市・区社協理事会、評議員会での意見について 2 これからのスケジュール確認 3 合併・事業譲渡等マニュアルについて

(2) 区社協の財源確立

① 会員及び賛助会員会費

ア) 社協会員会費 15団体 300,000円(14地区社協、区民児協 各団体 20,000円)

イ) 賛助会員会費

地 区	口数	金 額(円)	地 区	口数	金 額(円)
白島地区	51	156,000	吉島学区	36	108,000
基町地区	19	58,000	広瀬地区	32	100,000
幟町地区	56	168,000	本川地区	35	106,000
袋町地区	41	124,000	神崎学区	147	441,000
竹屋地区	62	186,000	舟入地区	92	277,000
千田地区	51	153,000	江波地区	118	354,000
中島地区	63	189,000	事務局	5	15,000
吉島東学区	23	69,000	合 計	831	2,504,000

ウ) 令和2年度の賛助会費について、地区ごとの実績にあわせて2分の1額を福祉活動費として地(学)区社協に還元。

② 今井 廣 福祉活動振興基金 原資 11,400,000円

③ 寄附金及び寄附物品の取扱い

寄附金 2件 30,000円(内訳 一般寄附:2件 30,000円)

寄附物品 3件(米(2回)、電動自転車、医療用ガウン100枚・マスク600枚)

④ 財団助成事業の活用

多山報恩会 500,000円(内訳 なかくボランティアまつり中止案内費用 200,000円、
中区社協広報紙「まちづくり」発行費用 200,000円、
ひとり親福祉事業開催費用 100,000円)

(3) 委員会活動

- ① 総務・企画委員会 開催せず
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、広島市社会福祉協議会が本年度予定していた「第9次地域福祉推進5か年計画」の策定が次年度以降に延期となったことを受け、本会も本年度総務・企画委員会で審議を予定していた「第8次地域福祉活動5か年計画」の策定を延期としました。
- ② ボランティアセンター運営委員会 開催せず
- ③ 生活福祉資金貸付調査委員会 2回(別掲)

(4) 表彰関連事務の取扱(敬称略)

- ① 市社協会長表彰 5名
 ※社会福祉協議会関係功労者 田丸一次(白島地区) 梅田哲司(吉島学区) 塩津永喜(広瀬地区)
 佐藤千尋(江波地区)
 ※社会福祉事業協助者 福原久夫(吉島学区)
- ② 県社協会長表彰 1名
 ※社会福祉協議会関係功労者 今村雅治(広瀬地区)
- ③ 市長表彰 1名
 ※社会福祉協議会関係者 真志田徹(幟町地区)
- ④ 厚生労働大臣表彰 1名
 ※共同募金運動奉仕者 徳弘親利(基町地区)
- ⑤ 県共同募金会会長表彰 3名
 ※共同募金運動奉仕功労者 谷 哲子(白島地区) 梅田哲司(吉島学区) 芳野秀聖(竹屋地区)

(5) 企画・広報事業

- ① 「中区地域防災・福祉フォーラム」
 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止を決定しました。
- ② 中区社協広報紙「まちづくり」の発行
 第100号(9月発行)を36,100部、第101号(3月発行)を69,000部発行し、新聞折り込みにて配布しました。
- ③ 社会福祉協議会便覧
 令和2年度版便覧を作成し、関係諸機関に配布しました。
- ④ 区社協ホームページの更新

(6) 役員等会議・研修及び各種連絡調整会議への参加

- ① 会議等への出席
 例年出席している会議等の多くが新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止、または参加者制限による欠席となりました。

月 日	会議名等	会場等
6/11(木)他	中区民生委員児童委員協議会評議員会	中区地域福祉センター
7/15(火)他	市区社協経営協議会	広島市総合福祉センター
9/29(火)	中区地域包括支援センター運営協議会	広島市男女共同参画推進センター(ゆいぽーと)

- ② 各種研修会等への参加(役員)

月 日	内容等	主催(会場)
6/24(水)	庶務担当事務研修会	市社協(市総合福祉センター)
7/22(水)	不当要求責任者講習	広島県公安委員会(グリーンアリーナ)
8/11・12 (火・水)	防火管理責任者講習	広島市消防庁(市防災センター)
9/10(木)他	キャリア別社協職員研修(若手)(3回)	県社協(県社会福祉会館)他
10/ 8(木)	新任ボランティアコーディネーター研修	市社協(市総合福祉センター)
10/15(火)他	キャリア別社協職員研修(若手)(3回)	県社協(県社会福祉会館)
10/20(火)	社協経理研修	県社協(県社会福祉会館)
10/20(火)	生活支援コーディネーター育成研修・情報交換会	県社協(県社会福祉会館)
10/23(金)	被災者生活サポートボランティアセンター運営者研修	県社協(県健康福祉センター)

2/9(火)	広島県社協 地域福祉活動策定・推進セミナー	オンライン開催
2/16(火)	広島市社協職員研修(Zoomを活用したオンライン会議の開催方法)	広島市総合福祉センター
2/18(木)	市社協利用援助センター勉強会	オンライン開催
3/23(火)	コロナ禍における災害ボランティアセンター運営研修会	オンライン開催

③ 市社協会議等への出席

会議名	回数	会場	出席者
市社協経営協議	4回	広島市総合福祉センター	会長
区社協事務局長会議	12回	広島市総合福祉センター	事務局長
市区社協運営調整会議	8回	広島市総合福祉センター	事務局長等
ホームページ担当者会議	1回	広島市総合福祉センター	担当職員
地域担当職員等会議	2回	広島市総合福祉センター	担当職員等
ボランティア担当者・ボランティアコーディネーター合同会議	2回	広島市総合福祉センター	担当職員
ボランティアコーディネーター連絡会	2回	広島市総合福祉センター	担当職員
福祉教育担当職員等会議	2回	広島市総合福祉センター	担当職員
広島市障害者(児)社会参加支援が「トヘルパ」派遣事業担当職員等会議	1回	広島市総合福祉センター	担当職員等
生活支援体制整備事業及び介護予防日常生活支援総合事業担当職員等会議	5回	広島市総合福祉センター	担当職員
高齢者いきいき活動ポイント事業におけるタブレット端末の貸与に関する情報共有会議	1回	広島市総合福祉センター	担当職員等

(7) 広島市中区地域福祉センター指定管理事業

広島市より指定管理を受けた中区地域福祉センターの適正な管理運営に努め、中区の福祉活動、ボランティア活動を支援し、地域福祉の増進に努めました。

開館日数	利用件数	利用人数
346日	4,533件	33,232人

① 目的内・目的外別利用件数・人数

		利用件数	利用人数
目的内		3,591件	19,077人
目的外	使用料減免	808件	11,977人
	使用料徴収	134件	2,178人

② 会場別利用件数・人数

	利用件数	利用人数
大会議室	127件	3,834人
大会議室 2/3	344件	4,547人
大会議室 1/3	355件	3,034人
小会議室	717件	5,063人
ボランティア研修室	789件	8,055人
福祉団体共通作業室	597件	1,822人
ボランティアセンター	948件	4,609人
印刷作業室	194件	704人
点字印刷室	33件	119人
録音作業室	174件	449人
朗読録音室	174件	449人
機能訓練室	81件	547人

- ③ 広島市公金取扱検査
実施なし
- ④ 施設の設置目的達成のための事業
利用者アンケートの実施 7/1～12/2

2 地区社協育成事業

(1) 地区社協育成事業

- ① 地区社協の育成にかかる会議等
 - ア) 地区社協会長・地域福祉推進委員・事務局等連絡会議の開催（年1回開催）
新型コロナウイルス感染症対応の為に中止とし、各地区社協に資料を送付しました。
 - イ) 地区社協等巡回訪問（各種会議・事業への参加）の実施
新・福祉のまちづくり総合推進事業など小地域福祉活動を行う上で必要な資料や情報の提供を行う為に、例年多くの地区社協の会議や行事を訪問していますが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、多くの地域行事が中止または規模縮小となり、限られた訪問となりました。

地区名	日時	内容等
竹屋地区	7/ 1(水)	福祉推進会議
中島地区	6/15(月) 9/11(金)他	地区社協常任理事会(挨拶のみ) 福祉委員会議(2回)
吉島東学区	9/ 5(土) 1/ 7(木)	ふるさと交流会 新年互例会
広瀬地区	7/ 4(土) 3/21(日)	社協総会 講演:「コロナの話」講師:梶山内科院長 (広島市地域福祉活動緊急支援事業による広瀬ふれあい行事)
神崎学区	4/ 1(水) 10/20(火)	役員会(挨拶のみ) 役員会(1回)

- ② 地区社協活動のための助成等
 - ア) 運営費及び事業費助成

地区名	運営費助成	事業費助成		合計(円)
		共募	実績割分	
白島地区	60,000	94,080		154,080
基町地区	60,000	40,670		100,670
幟町地区	60,000	145,450		205,450
袋町地区	60,000	114,380		174,380
竹屋地区	60,000	140,350		200,350
千田地区	60,000	90,830		150,830
中島地区	60,000	79,390		139,390
吉島東学区	60,000	90,320		150,320
吉島地区	60,000	71,770		131,770
広瀬地区	60,000	47,940		107,940
本川地区	60,000	97,120		157,120
神崎学区	60,000	141,490		201,490
舟入地区	60,000	111,750		171,750
江波地区	60,000	273,270		333,270
合計	840,000	1,538,810		2,378,810

- イ) 「新・福祉のまちづくり総合推進事業」の継続支援
地区社協域における「新・福祉のまちづくり総合推進事業」の円滑な推進に向けて必要な支援を行うと共に、共同募金を財源とした活動助成金(1地区150,000円)の交付を行いました。

地区名	近隣ネットワークづくり推進事業 (見守り世帯数)	ふれあいいきいきサロン設置推進事業 (サロン開設数)	地区ボランティアバンク活動推進事業 (ボランティア登録者数)
白島地区	95	5	23
基町地区	321	9	66
幟町地区	45	7	64
袋町地区	10	6	80
竹屋地区	107	8	99
千田地区	3	11	30
中島地区	40	10	60
吉島東学区	4	7	77
吉島地区	70	13	23
広瀬地区	12	2	21
本川地区	54	5	290
神崎学区	65	9	196
舟入地区	19	13	32
江波地区	80	14	99
合計	925	119	1,160

- ウ) 地区社協活動拠点整備事業
支給に向けた調整を行いました。

助成要件(助成金額)	該当地区社協
開設日週5日以上(50,000円)	白島地区、中島地区
開設日週3日以上(30,000円)	幟町地区、袋町地区、神崎学区、江波地区
開設日週1~2日以上(15,000円)	竹屋地区、千田地区、吉島東学区、吉島地区、舟入地区

- エ) 地区社協活動拠点づくり応援助成事業
本年度の申請はありませんでした。

- オ) 地区社協強化プログラムの実施(区社協財源助成)

* 広報プログラム助成事業(広報紙の発行援助)

助成額: 1地区社協 30,000円 年2回以上発行の場合は50,000円

地区名	広報紙名	発行回数	配布先	発行部数
白島地区	白島社協だより	年1回	全戸配布	3,600部
基町地区	ほのぼの通信	年1回	掲示・その他	200部
幟町地区	福祉のまちのぼり	年1回	全戸配布・その他	2,500部
袋町地区	こんにちは袋町	年2回	全戸配布	各3,000部
竹屋地区	いきいきたけや	—	—	—
千田地区	千田地区社協だより	年1回	全戸配布・回覧・掲示	3,700部
中島地区	へいわ	年2回	全戸配布	3,000部
吉島東学区	よしじまひがし	年1回	回覧	450部
吉島地区	吉島福祉だより	年2回	全戸配布	各1,900部
広瀬地区	広瀬社協だより	年3回	全戸配布	各1,200部
本川地区	本川社協だより	年1回	全戸配布	2,500部
神崎学区	ふれあい神崎	年2回	全戸配布	各3,500部
舟入地区	社協ふないり	年3回	全戸配布	各4,000部
江波地区	江波福祉だより	年2回	回覧・その他	各800部

③ 福祉のまちづくりプラン策定支援事業

地区社協が中心となって取り組んでいる福祉のまちづくりを、地域の実情に即してより総合的・計画的に推進し、都市部における中区社協の新たな課題を探ることを目的として、「中区地域福祉計画」と連動した福祉のまちづくりプランの策定を支援しています。

* 過年度指定：基町地区社協

* 令和2年度指定：本川地区社協(第2次)

(今年度までとしていた策定期間は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、延期)

④ 高齢者見守り体制づくりモデル事業の継続支援

基町地区社協における高齢者の立ち寄り所「ほのぼの基町」を中心とした高齢者相互の交流や安否確認等を行う自主的な見守り体制づくりを継続して支援しました。あわせて小さな子どもからお年寄り、また地域に多く住む外国人など幅広く利用できる多文化共生の拠点となる「ほのぼの文庫基町」の運営により、福祉のまちづくりのさらなる充実に向けた取り組みを支援しました。

* 運営等への支援

ア) ほのぼの基町運営委員会への出席 (6/9、7/15、10/20)

イ) 助成事業申請等支援

* 「ひろしまの地域福祉推進 “チャレンジ応援” 助成事業への報告支援

* 「共同募金 社会的課題解決プロジェクト」への参加支援

* 「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」配分申請への支援

⑤ 地域福祉推進委員活動の強化

ア) 地域福祉推進委員連絡会議の開催

月 日	内 容 等	出席者
10/5(月)	(1) 社協事業と地域福祉推進委員について (2) 令和2年度広島市域・中区社協の地域福祉関連事業について (3) 生活支援コーディネーターと協議体の取り組みについて (4) 各地区の活動状況について(情報交換) (5) その他 情報提供等	地域福祉推進委員 15名 区社協事務局 3名 地域支えあい課 2名
2/17(水)	(1) 地区社協活動拠点活性化支援事業について (2) 講義「コロナ禍における広島県下の地域福祉活動状況とその推進について」 講師：広島県社会福祉協議会地域福祉課 武田麻子主事 (3) 地区の状況に関する情報交換 (4) その他 情報提供等	地域福祉推進委員 12名 区社協事務局 3名 地域支えあい課 2名

イ) 地域福祉推進現地セミナーの開催(別掲)

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止

⑥ 地域福祉関係団体応援金の支給

新型コロナウイルス感染症の影響を受けやすい困難を抱えた人々を様々な形で支援してきた地区社協及びその構成団体や関係団体である地域福祉関係団体に対し、安心して活動を再開、継続していくことを支援するため、地区社協を窓口として1団体あたり10万円の応援金を支給する調整事務を行いました。

⑦ 広島市新型コロナウイルス感染症の影響に対する地域福祉活動緊急支援事業の申請に伴う支援

新型コロナウイルス感染症の影響により生活上の困難に直面している地域住民を支援する地域福祉活動について、経費の一部補助により支援を行う補助金について、申請に関する調整事務を行いました。

⑧ さわやか福祉財団地域助け合い基金の申請に伴う支援

地域での助け合い活動、地域福祉活動を行っている団体への財団助成金について、申請に関する調整事務を行いました。

⑨ 広島市高齢者いきいき活動ポイント事業におけるタブレット端末の貸与への協力

地区社協への情報提供や利用申請に関する支援を行いました。

(2) 研修事業

- ① 研修会の開催
 - ア) 地区社協役員等研修会
新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。
 - イ) 地域福祉推進現地セミナー
新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。
- ② 各種研修会への参加(市社協主催)
 - ア) 広島市域新任地区社協会長・地域福祉推進委員研修会

月 日	内 容 等	出席者
11/24(火)	(1) 講演「わが家で暮らす!地域で暮らす!支え合って暮らす!」 講師:上田正之 氏(元 広島県社会福祉協議会事業部長) (2) 活動報告 「先輩 地区社協会長からのお話」 報告者:(安佐南区)大町学区社会福祉協議会会長 土手盛人 氏 「先輩 地域福祉推進委員からのお話」 報告者:(西区)庚午地区社会福祉協議会地域福祉推進委員 桑野栄子 氏 (3) まとめ	新任地区社協会長・ 地域福祉推進委員

- イ) 地区社協役員等実践講座(市社協主催)
新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。
- ウ) 広島市域地区社協会長・地域福祉推進委員合同研修会
新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為に中止となり、代替として広島市社協が作成した地区社協活動拠点活性化支援事業に関する事業説明・事例紹介のDVDを各地区社協へ配布しました。

3 福祉推進事業

(1) 高齢者福祉事業

- ① 在宅介護者の組織化
 - ア) 在宅介護者の集いの開催(認知症の人と家族の会、健康長寿課と共催)
4~7月、12~2月は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。2月は中止のお知らせと併せて、コロナ禍での介護の困りごとについて、アンケート形式で確認を実施しました。

月 日	内 容	会 場	参加者
7/16(木)	お茶べり会	中区地域福祉センター	21名
8/27(木)	お茶べり会	中区地域福祉センター	17名
9/17(木)	研修会「お互いが負担にならない食事介助」 講師:たかの橋居宅介護支援事業所所長 谷岡利子 氏	中区地域福祉センター	18名
10/15(木)	お茶べり会	中区地域福祉センター	14名
11/19(木)	研修会「包括支援センターについて(お話)」 講師:国泰寺包括支援センター職員	中区地域福祉センター	17名
3/18(木)	お茶べり会	中区地域福祉センター	20名
延 参 加 人 数			107名

- ② 認知症の人と家族の会活動への援助・協力
世界アルツハイマーデー啓発活動(リーフレット配布、広島城ライトアップ)への参加(9/21)
- ③ 車イスの貸出(別掲)

(2) 障がい児・者福祉事業

- ① 仲間づくり並びに社会参加の場づくり
 - ア) 障がい児土曜教室の開催
予定していた行事(8月定例会 ボウリング、12月定例会 クリスマス会)の開催は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。
 - イ) 在宅障がい青年のつどいの開催
新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。
- ② 作業所の活動援助
 - ア) 作業所連絡会の開催

回	月 日	内 容	会 場	参加者
1	7/8(水)	(1) 連絡会役員決め (2) 平成31年度取り組み報告について (3) 令和2年度作業所連絡会計画について (4) 「中区地域福祉センター作品展示」協力について (5) 情報交換、その他	中区地域福祉センター	7 作業所

イ) 作業所連絡会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。

③ 車イスの貸出(別掲)

(3) ひとり親福祉事業

① ひとり親家庭ふれあい交流事業の開催(中区母子寡婦福祉会と共催)

月 日	内 容	場 所	参加者
12/6(日)	ふれあいボウリング大会	ヒロデンボウル	ひとり親家庭 18名 母子会役員 2名 厚生部保健福祉課 1名 区社協 1名

② ひとり親家庭対象事業に関する協議

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。

(4) 地域福祉推進のためのネットワークづくり

① 社会福祉協議会と民生委員児童委員協議会との連携・協働

ア) 民生委員児童委員協議会評議員会への出席(6/11、7/9、8/19、9/10、10/8、11/12、12/3、2/15)

イ) 各種会議及び研修会への出席

② 中区コミュニティ交流協議会への参加 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。

③ 中区地域包括支援センター運営協議会(中区地域ケア会議)への出席

月 日	内 容 等	会場等
9/29(火) (再掲)	令和元年度における中区地域包括支援センターの運営状況について	広島市男女共同参画推進センター (ゆいぽーと)

④ 地域ケア会議への参加による地域包括支援センターとの連携強化(基本毎月第2火曜日)

(5/26、6/11、7/9、8/20、9/10、10/8、11/12、12/10、1/14、1/15、2/18)※4月は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。

⑤ 中区はいかい高齢者 SOS ネットワーク連絡会議への参加

月 日	内 容 等	会場等
12/2(水) (再掲)	(1) 中区はいかい高齢者等ネットワーク事前登録者の状況について (2) 認知症サポーター養成講座実施状況について (3) 地域での見守りに関する連携についての意見交換	広島市男女共同参画推進センター (ゆいぽーと)

⑥ 中区高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会への参加

月 日	内 容 等	会場等
12/2(水) (再掲)	(1) 中区における高齢者虐待の相談状況について (2) 虐待対応事例の概要について (3) 高齢者虐待防止ネットワーク構築に関する意見交換	広島市男女共同参画推進センター (ゆいぽーと)

⑦ 広島市高齢者地域支え合い事業への参画及び支援

*基町地域包括支援センター圏域

ア) 基町地区圏域での取り組み(別掲)

*幟町地域包括支援センター圏域

ア) 白島地区圏域での取り組み

白島気くぱりネット運営委員会への出席 (①11/25)

イ) 幟町地区圏域での取り組み

のぼり楽々ネット運営委員会への出席 (①7/22②10/10③11/25)

ウ) 広瀬地区圏域での取り組み

広瀬 絆の会運営委員会への出席 (①6/27②10/3)

エ) 幟町地域包括支援センター主催の幟ささえあい連絡会議への参加 (3/25)

- * 国泰寺地域包括支援センター圏域での取り組み
 - ア) 袋町地区圏域での取り組み
袋町心よせあいネット運営委員会・事前打合せへの出席 (①9/14、②9/30)
 - イ) 竹屋地区圏域での取り組み
竹屋げんきネット運営委員会・事前打合せへの出席 (①6/23②7/20③10/9④10/21⑤2/15⑥3/18)
 - ウ) 千田地区圏域での取り組み
千田ささえ愛のわ運営委員会・事前打合せへの出席 (①6/29、②7/28、③11/19、④11/30)
 - エ) 本川地区圏域での取り組み
つくろう本川のわ運営委員会・事前打合せへの出席 (①8/5、②8/21、③11/9、④11/27、⑤3/4、⑥3/19)
 - オ) 国泰寺地域包括支援センター主催の研修会への参加
国泰寺包括地域ケア会議 (①10/30、②11/18)

- * 吉島地域包括支援センター圏域での取り組み
 - ア) 中島地区圏域での取り組み
中島支え合いネット運営委員会・事前打合せへの出席 (①7/22、②7/31、③11/20、④11/27)
中島地区福祉委員会への出席 (①9/11、②11/13)
 - イ) 吉島東学区圏域での取り組み
吉島東学区高齢者支え合い事業事前打合せ、事業説明会への出席 (①11/4、②2/26、③3/17)
 - ウ) 吉島学区圏域での取り組み
気くばりネット吉島運営委員会・事前打合せへの出席 (①8/19、②8/29、③10/28、④11/14、⑤2/20)
 - エ) 吉島東学区圏域での取り組み

- * 江波地域包括支援センター圏域での取り組み
運営委員会開催なし。

- ⑧ 中区地域ケアマネジメント会議 (①9/14、②11/12、③3/8)
- ⑨ 広島市障害者自立支援協議会中区地域部会への参加 (①6/17、②7/16)
- ⑩ 子育てサロン情報交換会、交流会等の開催 (区保健福祉課と共催)

月 日	内 容 等	会場等
11/24(火)	(1) 講演「子育てオープンスペース等での感染症予防について」 講師：広島市舟入市民病院小児科主任部長 松原啓太 氏 (2) 説明「社会福祉協議会について」 説明者：中区社会福祉協議会 職員	中区地域福祉センター

- ⑪ その他ネットワーク構築に向けた会議
 - ・中区地域ネットワーク会議への出席 (①8/20、②9/17、③2/18)
 - ・江波地区多世代交流運営企画会議への出席及び行事への参加 (①7/29)
 - ・さっそくネットへの出席 (①10/23、②12/10、③2/17)

(5) 各種地域福祉活動への支援

- ① 緊急連絡カード並びに援助・見守り台帳の作成・配布
民生委員等からの依頼に基づき、緊急連絡カード(携帯用含む)を配布しました。
- ② 車イス及び各種福祉活動器材の貸出
車イスが必要な方への短期間での貸出や地域団体、ボランティアグループ、各種サロン等へ福祉活動器材の貸出を行い、あわせて地区社協活動拠点への車イスの配備の調整を行いました。

保有器材(数量)	貸出件数	保有器材(数量)	貸出件数
車イス	59 件	ボーリングセット	2 件
輪投げ	6 件	サンタ衣装	1 件
ストライクナイン	4 件	もちつき機	0 件
ビンゴゲーム	1 件	キーボード	0 件
メロディベルセット	3 件	魚釣り	0 件
クロッケー	0 件	ボールボード	2 件
玉入れ	1 件	ゲートボール	0 件
スクリーン	0 件	プロジェクター	3 件
紅白幕	1 件	視覚障害体験プレート	3 件

4 ボランティアセンター活動（事業）

(1) ボランティアセンター活動事業

- ① ボランティアセンター運営委員会の開催
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度のボランティアセンター運営事業の報告並びに実施状況、また、来年度の事業計画案について、書面で委員に通知しました。

② ボランティアコーディネーター業務

ア) ボランティア活動の需給調整

* ボランティア活動希望者等調整状況 実相談件数 20 件

* ボランティア援助希望者等調整状況 実相談件数 22 件

* 登録ボランティア数名(グループ：170 名、個人：71 名)

イ) ボランティアコーディネーター連絡会議、各種研修会等への参加

月 日	会 議 名	会 場
7/29(水) (再掲)	ボランティア担当者・コーディネーター合同会議	広島市総合福祉センター
12/3(木)	ボランティア担当者・コーディネーター合同会議	広島市総合福祉センター

③ 広報・啓発活動

ア) 第 24 回なかなくボランティアまつり

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防の為中止

イ) ボランティアセンター通信の発行(区社協広報紙「まちづくり」との合併)

発行回数：2 回(令和 2 年 9 月、令和 3 年 3 月)

発行部数：令和 2 年 9 月 36,100 部、令和 3 年 3 月 69,000 部

内 容：ボランティアまつりの中止、ボランティアグループの活動紹介など

ウ) 中区ボランティアだよりの発行

発行回数：1 回(令和 2 年 8 月)

発行部数：1,200 部

内 容：ボランティアグループ活動紹介、福祉教育体験学習の紹介、講座の案内など

エ) ホームページやさまざまな広報媒体を活用した福祉情報の発信、図書検索等、情報提供機能の強化
 福祉関係図書や情報紙、新聞、ボランティア情報等、ボランティア活動推進のための情報を収集し、区民への提供に努めました。

④ ボランティアの育成

ア) 各種ボランティア講座の開催、支援

* 手話入門講座(全 12 回)

主 催 手話サークルあすなる

時 間 19:00~20:45

会 場 中区地域福祉センター

対 象 聴覚障がい者とのコミュニケーションに関心のある方

受講申込者 25 名(延参加者数 224 名)

月 日	内 容	講 師
9/ 9(水)	開講式・記念講演・オリエンテーション	手話サークルあすなる 会員
9/16(水)	手話実技「自己紹介①」あいさつ	
9/23(水)	手話実技「自己紹介②」数字	
9/30(水)	手話実技「自己紹介③」住所	
10/ 7(水)	手話実技「自己紹介④」職業	
10/14(水)	手話実技「自己紹介⑤」趣味	
10/21(水)	手話実技「時の表現」会話①	
10/28(水)	手話実技「感情表現」会話②	
11/ 4(水)	手話実技「交流会」豊かな表現	
11/11(水)	手話実技「応用会話①」	
11/18(水)	手話実技「応用会話②」	
11/25(水)	閉校式・記念講演・修了書授与式	

*要約筆記ボランティア入門講座（全3回）
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

- イ) ボランティアサロン「和会」
登録ボランティアが気軽に集い、情報交換や交流ができる場として毎月1回開催しました。
※4～6月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催見合わせ。
日時：毎月第2火曜日 13:30～15:30
場所：中区地域福祉センター
内容：ボランティア同士の交流やボランティアの方が希望された講座の開催など

ウ) 地区ボランティアバンクとのネットワークづくり

⑤ ボランティア活動への支援

- ア) 活動拠点・活動機材・福祉図書資料・DVD等の提供、貸出
区内のボランティアグループの活動拠点として、ボランティアセンターを開設・運営し、ボランティアグループの会議、作業、印刷等の便宜を図りました。
*活動機材
ビデオ機材・OHP・OHC・スクリーン・印刷機・点訳パソコン・点字板・点字プリンター・音訳パソコン・カセットデッキ・朗読録音機材一式・プレクストーク再生機・音訳CDダビング機・アイマスク・白杖・高齢者疑似体験セット

- イ) ボランティア活動保険、ボランティア行事用保険等の取扱い
*ボランティア活動保険加入者数 合計 211人

基本プラン	天災・地震補償プラン
199名	12名

⑥ 企業等の社会貢献活動への支援

- ア) 活動の調整
・ボランティア活動の紹介、調整
イ) 企業向けボランティア関係情報の提供

⑦ ボランティア連絡会への支援

- ア) 登録グループ代表者会議

月 日	内 容	参加者
7/21(火)	(1) 平成31年度中区ボランティア連絡会事業報告及び決算について (2) 令和2年度中区ボランティア連絡会事業計画及び予算について (3) 第24回中区ボランティアまつりの開催について (4) 情報交換 (5) その他 ※決議事項については、事前に書面決議を行った。	9名
11/9(月)	(1) 登録希望グループ代表者のプレゼンテーション (2) ボランティア交流会について (3) ボランティア研修会について (4) 各グループの現在の活動状況、また、今後の予定について (5) 情報交換 (6) その他	9名
3/12(金)	(1) 令和2年度ボランティア連絡会の報告 (2) 令和3年度ボランティア連絡会の計画について (3) 情報交換 (4) その他	9名

- イ) ボランティア連絡会役員会議

月 日	内 容	参加者
5/21(火)	代表者会議の打ち合わせ	4名
11/9(月)	代表者会議の打ち合わせ	4名
3/12(金)	代表者会議の打ち合わせ	4名

- ウ) ボランティア交流会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

- エ) ボランティア研修会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

オ) ボランティアグループの活動援助 (11 グループ)

グループ名	活動内容	活動日時	活動場所	会員数
点字サークル 点和会	区内の視覚障がい者への点訳活動と視覚障がい者との交流	第1火曜 毎月後半 に2~3日	中区地域福祉センター	主婦等 6名
手話サークル かたらい	手話の学習と聴覚障がい者との交流・親睦	毎週木曜	中央公民館	勤労者等 13名
手話サークル あすなる	聴覚障がい者と共に手話の学習と交流	毎週水曜	中区地域福祉センター	勤労者等 43名
グループ虹	視覚障がい者向け音訳テープ・CD作成と送付、視覚障がい者との交流	第1月曜 毎週水曜	中区地域福祉センター	主婦等 14名
ボランティアグループ めだか	精神障がい者等支援のためのグループ活動	第1木曜 第3水曜	光町ハイツ他	高齢者等 11名
ほのぼの広島会	障がい者の車椅子ツアーの企画・開催、バリアフリーマップの作成・空きき缶・古切手収集活動他	随時	中区地域福祉センター	勤労者等 38名
さくら会	ひとり暮らし高齢者等とのふれあい食事会の開催と交流	第4木曜	竹屋公民館	主婦等 10名
対面朗読'90	視覚障がい者への対面朗読及び散策手引き	第2木曜	中区地域福祉センター	主婦等 7名
とんがりぼうしの会	高齢者施設での音楽療法や音楽レク	随時	高齢者施設	主婦等 2名
NPO 法人広島市要約筆記サークルおりづるの中支部	要約筆記の学習、中途失聴者や難聴者との交流	第2土曜 第4火曜	中区地域福祉センター	主婦等 11名

※今年度新規加入グループ

スマイルフラッグ	傾聴を通じ、言語化いただく中での寄り添い支援	随時	中区地域福祉センター	勤労者等 15名
----------	------------------------	----	------------	-------------

ボランティア活動推進のため、グループの自主活動の側面的援助に努めました。

(2) 災害ボランティアセンターの活動体制づくり

① 災害ボランティア活動の環境整備における区役所との協議及び連携

月 日	内 容	参加者
7/20(月)	(1) 災害ボランティアセンター設置・運営に関する協議について (2) 前年までの協議内容の振り返り及び内容確認 (3) 情報交換	中区役所地域起こし推進課、生活課、地域支えあい課

(3) 福祉教育の推進

① 「体験！発見！！ほっとけん！！やさしさ発見プログラム事業」の推進

小学校(8校、14件) / 中学校(1校、1件) / その他(0件) / 計：9校・企業、15件

学 校 等	学 年	月 日	体験・学習内容	講 師 他
白島小学校	4年	6/12(金)	聴覚障害者の理解	手話サークルあすなる 板谷裕美氏・三宅順次氏
	3年	11/6(金)	盲導犬ユーザーのお話	広島ハーネスの会 石崎慎二氏・フォース
	5年	11/17(火)	車いす体験	もみじ福祉会 井上一成氏
広瀬小学校	4年	10/26(月)	車いす体験	もみじ福祉会 井上一成氏
	3年	12/11(金)	盲導犬ユーザーのお話	広島ハーネスの会 石崎慎二氏・フォース
中島小学校	3年	11/13(金)	盲導犬ユーザーのお話	広島ハーネスの会 石崎慎二氏・フォース

江波小学校	5年	11/16(月)	車いす体験	トリニティカレッジ 吉岡俊昭氏
吉島小学校	3年	11/25(水)	盲導犬ユーザーのお話	広島ハーネスの会 石崎慎二氏・フォース
	4年			
幟町小学校	3年	12/7(月)	盲導犬ユーザーのお話	広島ハーネスの会 清水和行氏・ルーラ
	5年	2/17(水)	車いすユーザーのお話し	森重秀之氏・仲山洋一氏
舟入小学校	3年	12/8(火)	盲導犬ユーザーのお話	広島ハーネスの会 石崎慎二氏・フォース
袋町小学校	4年	1/20(水)	車いす体験	もみじ福祉会 井上一成氏
	3年	2/9(火)	盲導犬ユーザーのお話	広島ハーネスの会 石崎慎二氏・フォース
吉島中学校	2年	7/3(金)	障害者理解の講演	もみじ福祉会 井上一成氏

- ② ヤングボランティア育成講座（ボランティア広場）の開催
新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。

- ③ 学校や地域（地区ボランティアバンク）での福祉に関する学習会等の開催支援

学校等	学年	月日	体験・学習内容	講師他
神崎小学校	3年	9/29(火)	車いすの貸出	—
		11/20～ 11/27	高齢者疑似体験ミニセットの貸出	—

5 権利擁護（相談援助事業）

(1) 自立支援総合相談援助事業の実施

- ① 総合相談員の配置

総合相談員を配置し、心配ごと相談、福祉サービス利用援助事業「かけはし」に関する相談について、必要に応じて在宅等を訪問するなどして、さまざまな相談に応じました。

ア) 相談状況

内容	相談件数	調整件数	訪問件数
福祉サービス利用援助事業	38件	443件	67件
心配ごと相談	47件	47件	0件
在宅訪問相談援助事業	82件	318件	81件
合計	167件	808件	148件

イ) 担当職員等会議や研修会への出席

月日	会議名	会場
12/1(火)	新任生活支援員研修会 (1) 事業概要説明 (2) 生活支援員の業務 (3) 区別懇談	広島市総合福祉センター
12/10(木)	総合相談員連絡会 (1) 事前質問についての回答・情報交換 (2) その他	広島市総合福祉センター

ウ) ケアカンファレンスの開催や参加等（別掲）

- ② 弁護士無料法律相談への協力

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。

(2) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」の実施支援

中区社協広報紙「まちづくり」を見ての相談や区社協来所者へのかかわりから、「まずは訪問」を基本に、積極的に訪問し相談を行いました。関係機関とのネットワークでは「地域包括支援センター」をはじめ、介護支援専門員や中区厚生部（生活課、健康長寿課、保健福祉課）と連携を密にし、訪問相談の必要な当事者の把握、「かけはし」利用に向けての関係調整を行いました。

① 生活支援員の登録及び支援契約等の状況

- ア) 登録生活支援員数 16名
イ) 契約者等の状況

	新規契約者数	契約終了者数	3月末契約者数
認知症高齢者等	10名	11名	47名
知的障がい者等	0名	1名	16名
精神障がい者等	2名	6名	17名
合計	12名	18名	80名

② 生活支援員連絡会・研修会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止。

(3) 成年後見事業「こうけん」の実施支援

認知症の進行などで判断能力が著しく低下し、「かけはし」では支援が難しくなった利用者に対し継続した支援を行い安定した生活を続けてもらうため、市社協の成年後見事業「こうけん」につなげるための支援を行いました。

6 受託事業

(1) 「広島市障害者（児）社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業」の受託

広島市から引き続き受託事業として、次のとおり実施しました。

	利用登録者数	ヘルパー登録者数	利用者実人数	ヘルパー活動実人数	活動件数	活動時間
視覚障がい	79		21	26	757	1,472
車イス等	20	9	5	5	69	248
知的障がい	45	26	6	6	295	1,565
精神障がい	2	12	9	9	163	224
合計	146	47	46	46	1,284	3,509

*また、市社協主催の登録ヘルパー研修会(市総合福祉センター)の実施に協力しました。

(2) 生活困窮者自立相談支援事業の実施支援

- ① 市社協受託の生活困窮者自立相談支援事業との連携
② 緊急一時食品提供事業への協力
食糧提供回数 延 317回

(3) 「広島市生活支援体制整備事業」及び「介護予防・日常生活支援総合事業」の受託

「広島市生活支援体制整備事業」及び「介護予防・日常生活支援総合事業」を引き続き受託し、区域での高齢者支援の活動支援並びにその体制づくりのため生活支援コーディネーターを配置しました。

① 広島市生活支援体制整備事業

- ア) 中区区域協議体に関する調整

月日	内容等	会場
7/31(金)他	参画団体等との意見交換(10回)	中区地域福祉センター他
2/9(火)	地域支え合いコーディネーター定例会	中区地域福祉センター
3/18(木)	中区主任包括ケアマネ連絡会	中区地域福祉センター

・中区区域協議体の開催

月日	内容等	会場
2/10(水)	中区域協議体の今後の活動方針について各参画の意見交換	中区地域福祉センター

・市域協議体への参加

月 日	内 容 等	会 場
7/28(火)	(1)コロナ禍の振り返り (2)各種助成金について (3)事例発表 「新型コロナウイルス感染症の取組」 毘沙門大学区社会福祉協議会 林会長、横平事務局長 (4)アンケート報告「コロナ禍における活動やつながりに関するアンケート」 (5)企業の社会貢献等について (6)今後について	広島市総合福祉センター

イ) 生活支援サポーター養成講座の開催

- ・中区生活支援サポーター養成講座
 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止。

ウ) 地域課題の把握や地域アセスメント、社会資源の調整や創出

エ) 各種の説明会、研修会等への参加

月 日	説明会、研修会 等	会 場
10/20(火)	広島県生活支援コーディネーター育成研修・情報交換会	広島県医師会館
11/ 4(水)	地域共生フォーラム	広島市総合福祉センター
11/17(火)	中区介護支援専門員連絡会研修	中区地域福祉センター
1/26(火)	地域包括支援センター活動発表会	オンライン開催
3/ 5(金)	広島県生活支援コーディネーター育成研修・情報交換会	オンライン開催

オ) 住民主体によるサロン等実施団体や関係機関等への支援及び調整状況

・外部講師等の調整支援：件

依頼団体等	調整内容	調整先等
舟入サロン	外部講師紹介・調整等	オール薬局 (他6件)
いきいき吉島東体操クラブ	外部講師紹介・調整等	元気ジム (他3件)
南朋寿会	外部講師紹介・調整等	個人ボランティア(ギター演奏) (他5件)
袋町いきいきサロン	外部講師紹介・調整等	広島県中央警察署
おれんじ元気	外部講師紹介・調整等	ユニセフ協会、オール薬局
いきいきサロン吉島西	外部講師紹介・調整等	みどり生きもの協会
吉島西三西サロン	外部講師紹介・調整等	市政出前講座 (防災について)
サロン友和会	外部講師紹介・調整等	中区スポーツセンター職員
吉島市営住宅フレンド会	外部講師紹介・調整	玉屋、中区スポーツセンター職員
水曜くらぶ	外部講師紹介・調整	まちづくり人材バンク (手品)
よしきり	外部講師紹介・調整	個人ボランティア (尺八演奏)
住吉サロン	外部講師紹介・調整	オール薬局
ひまわりサロン	外部講師紹介・調整	福祉施設職員 (体操)
吉島サロン他	活動機材調整等	ボウリング他 (7件)
個人	地域活動の紹介	にこにこウルトラC体操教室

・生活支援コーディネーター等による各種説明等

月 日	テーマ等 (依頼団体等)
10/13(火)	地域対会議にて説明「生活支援コーディネーターの業務について」(中区地域支えあい課)

② 介護予防・日常生活支援総合事業

ア) 介護予防・生活支援サービスにおける「住民主体型生活支援訪問サービス事業」補助を受けた団体等への実施支援<実施団体数：5団体> (1人で一時期に複数件数の対応あり)

相談件数	延活動件数	延活動者数
44 件	197 件	198 人

イ) 一般介護予防事業における「地域高齢者交流サロン運営事業」及び「地域介護予防拠点整備促進事業」補助を受けた選定サロン等への実施支援

		地域高齢者交流サロン	地域介護予防拠点	計
選定サ ロン 数	選定1年目	6か所	7か所	13か所
	選定2年目	2か所	7か所	9か所
	選定3年目	3か所	10か所	13か所
	選定サロン数計	11か所	24か所	35か所

ウ) 各種の説明会、研修会等への参加・調整

月 日	説明会、研修会 等	会 場
2/18(木)	令和2年度地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業補助金実績報告事務説明会	中区地域福祉センター

7 貸付（事務）事業

(1) 生活一時資金／ひとり親家庭等緊急援護資金の相談・貸付事務

相談受付・貸付事務の実施

資金種類	相談	申請	貸付	不承認	取下げ	辞退	償還完了
生活一時資金	0	0	0	0	0	0	2
ひとり親家庭等緊急援護資金	0	0	0	0	0	0	2
合 計	0	0	0	0	0	0	4

(2) 生活福祉資金の相談・貸付事務

① 相談受付・貸付・償還事務

資金種類	相談	申請	貸付	不承認	取下げ	辞退	償還完了
総合支援資金	17	5	5	0	0	0	3
総合支援資金(特例生活支援費)	766	715	700	10	4	0	0
総合支援資金(特例・延長)	426	426	424	2	0	0	0
総合支援資金(特例・再貸付)	197	197	197	0	0	0	0
福祉資金(福祉費)	57	3	3	0	1	0	4
福祉資金(緊急小口資金)	33	0	0	0	0	0	1
福祉資金(特例緊急小口資金)	1,031	981	975	2	4	0	3
教育支援資金	9	3	3	0	0	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	0	0	0
その他(離職者支援資金)							0
合 計	2,536	2,330	2,307	14	9	0	11

② 生活福祉資金貸付調査委員会の開催 随時（再掲）

月 日	内 容 等	会 場
10/6(火)	福祉資金(福祉費)の貸付申請について ほか	中区地域福祉センター
11/4(水)	福祉資金(福祉費)の貸付申請について ほか	中区地域福祉センター

③ 中区民生委員児童委員協議会生活福祉部会との連携

II その他の事業

1 広島市中区共同募金委員会への協力

(1) 募金実績

募金総額 6,807,675円

(内訳)

個別募金	街頭募金	法人募金	職域募金	その他
4,624,022円	34,760円	1,540,235円	541,658円	67,000円

(2) 関係会議等の開催・参加

月 日	会 議 名	会 場
9/3(木)	広島市中区共同募金委員会	中区地域福祉センター

例年、10/1の共同募金開始日に行われる広島市共同募金会街頭募金について、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小の上実施され、区社協からの出席はありませんでした。

(3) 地域テーマ募金等の取扱い

①地域テーマ募金

実施団体	テーマ	種類
江波中学校区「笑顔輝け！運動」推進会議	「笑顔輝け！」未来創生プロジェクト	ESD 支援プロジェクト
土橋町町内会	西本川のむかしむかし まちの史跡と神社ものがたり 2020	地域活動支援プロジェクト
さくら共同保育園	子どもたちはみらい。こども達に土と緑と太陽を。	地域活動支援プロジェクト

②社会課題解決プロジェクト募金

実施団体	解決したい社会課題
ほのぼの基町活動グループ	団地・公営住宅の少子高齢化、外国籍(及び帰化)住民との共生等社会課題

③赤い羽根子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン

実施団体	実施事業
基町地区社会福祉協議会	地域の文化や福祉の拠点「ほのぼの基町」及び「ほのぼの文庫基町」の安全な運営に向けた取り組み事業

(4) 義援金の受付

① 令和2年7月豪雨災害義援金

*継続受付

・平成30年7月広島県豪雨災害義援金

2 各種財団助成事業の情報提供

各種財団助成案内をボランティアグループや施設、作業所等に情報提供や推薦手続を行いました。

3 各種実習生等の受け入れ

なし

事業報告の附属明細書

記載すべき事項はありません。